

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	岸和田市公共下水道整備計画（その2）															
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	岸和田市															
計画の目標	下水道（汚水）について、快適で活力ある暮らしの実現に向け未整備区域の早期解消を行うことにより公共用水域の水質保全を図り、より安心した市民生活の確保を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		656	A	656	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	・下水道処理人口普及率を95%（R2）から96%（R6）に増加させる。 下水道処理人口普及率＝（下水道処理区域人口（人）/行政人口（人））	95%	96%	96%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
(R2当初) 95.7% (R4末) 95.9% (R6末) 96.4%												

A 基幹事業																								
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況					
																	R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																						
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 污水）	新設	流域関連公共下水道 汚 水管渠整備事業	污水管 Φ100～400 L=5,00 0m 計画策定	岸和田市		■	■	■	■	■	648	-	—				
	A07-002	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠（ 污水）	新設	污水处理施設広域化事業	污水管 Φ75～Φ250 L=800 m 計画策定	岸和田市					■	■	8		—				
											小計							656						
											合計							656						

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岸和田市下水道事業事後評価委員会において実施	令和8年3月
	公表の方法
	岸和田市のホームページ上で公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水管整備により令和6年度末の下水道処理人口普及率は令和2年度比より0.7ポイント増加、96.4%となり生活環境の改善及び水質保全を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	汚水管整備により令和6年度末の整備済面積は2,876haになった。
○特記事項（今後の方針等）	
今後も、公共水域の水質保全を図り、総合的な下水道事業の継続を進め、安全安心な市民生活の確保を図っていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口率		
	最 終 目標値	96%	目標値を達成した。
	最 終 実績値	96%	